

(様式2(1))

事業所名 : グループホームりんりんの里

目標達成計画

作成日 : 令和5年3月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果・気づきを個別記録に記入しているが、介護計画に沿った記録を行う必要がある。	ケアを実践していくために、計画の浸透を深める。	計画に沿ってケアを実践し日々の様子を観察記録に記載する。計画書の作成時にサービス内容に番号を打っておく。記録の記載時にサービス内容の番号を打つ。	6ヶ月
2	27	毎月の評価を各担当者が記録しているがサービス計画に基づいた記録が出来ていない。	職員間でサービス計画に沿ったサービスを実践する。	上記の記録をルール化し実践状況を確認し1か月ごとに評価することで3か月ごとのモニタリングに活かす。職員間でサービス計画に沿った評価を記録する。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。